

2025年度 看護学科 総合型選抜 I 期

入学試験過去問題 (解答例)

小論文

要約

人との出会いは、すべて学びである。大人の学びは、友人関係として広がる。よい友人とは自分とは違いのある人である。違いが学びを引き出すからだ。違いを大切にする自分の姿勢が重要である。また違いは、敬意の源泉である。互いにリスペクトし合い、自己肯定感を高めることができるのが、本当の良い友人関係である。(147 字)

私の意見

すべての出会いが学びであるためには、謙虚さが必要となると思う。人は、とかく自己中心になりがちである。自分と違う考えの他者を無意識に避ける傾向がある。特に最近の情報化の進んだ世界では、自分と同じ意見を持つ者同士が集団を作る分断化が起きている。しかし、自分が学び、自らを成長させていくためには、異なる考えに対しても、心を開き、受け止める姿勢を持たなければならない。それは、常に他者の考えに常に従うことではない。何故異なるのかと疑問を持ち、自分の中でその違いについて深く考え、そして相手と対話を積み重ねていくことが大切だ。それは、一面的な捉え方ではなく、様々な視点から物事を考えていくことになると思う。(298 字)